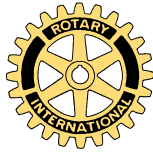


## THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



2008～2009年度 国際ロータリー 李 東建（リー・ドンカン）会長テーマ

Make Dreams Real 夢をかたちに

創立 1954年3月8日  
承認 1954年3月30日

例会日時 毎週月曜日  
12:30～13:30  
例会場 刈谷市新栄町3の26  
刈谷商工会議所内  
事務所 TEL (0566)22-2111  
FAX (0566)25-2111  
メール kariyarc@katch.ne.jp  
ホームページ http://www.kariya-rotary.com  
会長 塚本 幸夫  
幹事 廣根 実  
会報委員長 今村 順

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

## 第2636回例会プログラム

[当年度=37回目；当月=4週目]

2009年（平成21年）5月25日（月）

## 1. 例会……………〈司会：プログラム委員会〉

- 12:28 1. チャイム  
12:30 2. 点鐘 ……〈会長〉  
3. 開会宣言  
4. ロータリーソング斉唱……日も風も星も  
5. 講師・ゲスト並びにビジター紹介  
6. 食事

- 12:45 7. 会長挨拶並びに会長報告  
8. 小堤西池のカキツバタを守る会へ  
支援金贈呈……会長 仁科 幸次 様

9. 幹事報告  
10. 副幹事報告  
11. 出席報告  
12. 委員会報告  
13. ニコニコボックス報告  
14. 次週並びに次々週のプログラムの予告  
(6/1) ……地区出向者アワー  
※職業表彰(職業奉仕委員会)  
(6/8) ……クラブ協議会  
次年度委員会別事業計画の検討

## 2. クラブフォーラム……………〈環境保全委員会〉

- 13:00 卓話 「環境保全は足もとから」  
講師 地区環境保全委員会  
委員長 長瀬 諭 様 (名古屋栄 RC)  
(紹介者 野村 紀代彦 会員)

15. 謝辞  
16. 点鐘 ……〈会長〉  
17. 閉会宣言

- 13:30 18. 散会

## ビ ジ タ ー

知立 RC 杉原 透 様

ゆきやす

## ゲ ス ト

小堤西池のカキツバタを守る会 会長  
仁科 幸次 様  
新入会員予定者 萩田 繁 様  
〃 木村 和司 様

## 出 席

会員総数 94名 出席免除 22名  
出席義務者+免除者の内例会出席者 87名  
欠席 10名 出席率 88.51%  
前々回(5/11)の修正出席率 100%

## 会 長 報 告

- 1) 5月19日(火)に刈谷市国際交流協会の役員・幹事会が開催され出席して参りました。ミササガ市への派遣などが、インフルエンザ関係で中止となりました。
- 2) 5月20日(水)に刈谷市キャリア・スタート・ウィークの実行委員会が開催され、小川耕生 IT委員長に出席していただきました。
- 3) 5月21日(木)に南愛知 CC で5月度のゴルフ例会を行いました。今回は名古屋みなと RC との対抗戦となり、接戦の末、見事刈谷クラブが勝利しました。個人戦では並みいる強豪男性ゴルファーを押しよけ、ベストグロス82で天野櫻子さんが優勝されました。また、刈谷単独では今回の対抗戦の発起人、廣根実さんが優勝されました。おめでとうございます。
- また、表彰式で両クラブのバナー交換をしましたので、ご披露いたします。



小堤西池のカキツバタを守る会へ支援金贈呈

会長あいさつ

街路樹

塚本 幸夫



街路樹は、美しい景観を私たちに与えてくれます。車の排気ガスの公害を防ぎ、木陰を作ります。火災の延焼を食い止めたり、重要な役割を持っています。

刈谷市の街路樹を見ました。UFJ銀行の前は“はなのき”、市営駐車場からはイチョウ、東中からハリエンジュ（ニセアカシア）、逢妻橋からはマテバシイなどの樹で構成されているようです。

“はなのき”は愛知県の木で、紅葉が美しく麗しい姿をしています。イチョウも紅葉が美しく、火災にあっても燃えにくい性質を持ち、延焼を防ぐということで寺社にもよく植えられています。ギンナンもおいしいですね。ハリエンジュは、フジに良く似た白い花を咲かせますが、とげがあり、アブラムシがつきやすく今一つ評判は良くありません。

そして、マテバシイは日本固有の種で本州沿岸部に多く植栽されており、勢力が強く伐採されてもいち早く再生します。またドングリも大きくて、灰汁抜きをせずに食べられます。

街路樹もいろいろ変化があり、車で走行中にも楽しめます。

クラブフォーラム

卓話

「環境保全は足もとから」

地区環境保全委員会

委員長 長瀬 諭 様



環境保全委員長を拝命して4年になります。この間、環境関連の情報が猛烈な勢いで増えており、まさに環境の世紀となっております。

私は、なるべく環境保全の現場を見に行きたいということで、毎年度、

先進的工場や発電所、自然農場などの見学会を行ったり、いろいろな方からお話を伺いたいということで、各方面で活躍される方をお招きした講演会を開催しております。

基本的に、地区の役割としましては、各クラブさんの環境保全活動の後方支援が使命であると思います。各クラブの委員長さんは毎年替わりますから、早いタイミングでの情報提供に努めております。豊橋北ロータリークラブさんが始められた530（ゴミゼロ）運動は、今や全国に広まっており、こういった形で物事が進めば大変喜ばしいことと思っております。

今世界では、アメリカのオバマ大統領がグリーン・ニューディール政策を発表し、2005年を基準年としてCO<sub>2</sub>を14%削減するとしています。アメリカは石油依存から脱却し、新たに環境ビジネスで雇用を生み出そうとしており、環境問題が国家戦略かつ政治問題化しております。EUでは1990年比で20%、カナダは2006年を基準に6%削減の目標を出しています。日本は6月に発表するとみられていますが、削減目標が低いと各国から非難を浴びることにもなるため、動向が注目されております。

さて、本日は、越川禮子さんが書いた「江戸の繁盛しぐさ」についてお話したいと思っております。

「傘かしげ」とか「こぶし腰浮かせ」という言葉をご存知でしょうか。「傘かしげ」は、互いに道ですれ違うとき、相手に雨がかからぬよう傘を反対側にかしげること、「こぶし腰浮かせ」は、渡し船に乗る時に一人でも多く座れるように、こぶしくらい腰を浮かせて、席を詰めることを言います。11代将軍家斉の頃、江戸は人口100万人を超えすごく密集していたようですが、道路幅を広げたりあちこちに用水を流したりして、緑と水の美しい都会であったようです。

江戸は商業で栄えましたが、成功した商人たちは教養があり仕草も粋で素晴らしかったので、人々はその真似をしました。子育てに「三つ心、六つ<sup>しつ</sup>躰、九つ<sup>ふみ</sup>言葉、文十二、理十五で末決まる」という言葉があります。三つで人の気持ち<sup>こころ</sup>が分かり、六つで躰、九つで読み書きそろばん、十二で手紙が書け、十五で森羅万象すべてが理解できるようにと、そんな教育をしていたようです。

私は、江戸は環境先進都市であり、町民は皆「環境ウォッチャー」だったと考えています。「しぐさ」は「思草」であり、思ったらすぐ行動することを表します。花が枯れないように水をやる、ほこりが立たないように打ち水をするなど、町の人が自然に行ってきたのは素晴らしいことです。

日本のロータリーは1920年に設立されましたが、私は、日本独自のロータリー文化を自然に育てていくべきであるし、若い人たちにロータリー文化を教える必要があると思います。人々から、ロータリークラブは素晴らしい奉仕活動の団体だ、ぜひ入ってみたい、一緒になって食事もしたい、と愛され、自然に広がって行くのが一番理想的ではないかと思っております。

## 5月度刈谷 RC ゴルフ例会

2009年 5月21日(木)

於：南愛知カントリークラブ 美浜コース

成績	氏名	G	H	N
優勝	廣根 実	86	9.0	77.0
準優勝	天野 櫻子	82	5.0	77.0
3位	小林 祥浩	101	20.0	81.0
B B	加藤 真治	103	13.0	90.0

